

シンポジウム

11月2日(火) 16:00 ~ 17:30

臨床系シンポジウム

座長 川原 正博(九州保健福祉大)

S-1 過剰鉄による発がん機構の解明

豊國伸哉

(名大院医学研究科病理病態学講座)

座長 姫野 誠一郎(徳島文理大)

S-2 微量元素欠乏と心臓疾患 ～セレン欠乏との関連を中心に～

平岡勇二

(洛和会音羽病院心臓病センター)

座長 安井 裕之(京都薬大)

S-3 臨床における有害重金属の検査とその治療

上符正志、平野敦之

(銀座上符メディカルクリニック)

11月2日(火) 17:30 ~ 18:30

外国人招待シンポジウム

座長 神戸 大朋(京大院生命科学研究科)

S-4 Studies of Zinc Transporters and Metal Homeostasis

Glen K. Andrews

(University of Kansas Medical Center, Kansas City, KS, USA)

座長 武田 厚司(静岡県大)

S-5 The Pivotal Role of Zinc in Alzheimer's disease

Ashley I. Bush

(Mental Health Research Institute, University of Melbourne, Victoria, Australia)

11月3日(水) 9:00 ~ 10:30

基礎系シンポジウム

座長 原口 紘丞((社)国際環境研究協会)

S-6 複数分子同時イメージングの研究最前線 メタロミクス研究への寄与

榎本秀一

(岡山大院医歯薬/理化学研究所神戸研究所)

座長 小椋 康光(昭和薬大)

S-7 亜鉛トランスポーターが関わる生体機能と病態形成

深田俊幸¹、北條慎一郎¹、賓範浩¹、大橋若奈¹、斎藤一郎²、池川志郎³、平野俊夫^{1,4}

(¹ 理研免疫センター サイトカイン制御研究グループ、² 鶴見大歯、³ 理研ゲノム医センター、⁴ 阪大院医 CREST WPI)

座長 稲垣 和三((独)産業技術総合研究所)

S-8 メタロミクス研究を牽引するハイフネーテッド分析システムの開発

梅村知也

(名大エコトピア科学研究所)

市民公開講座

11月3日(水) 15:00 ~ 16:00

座長 安井 裕之(京都薬大)

C-1 食べ物と健康ーミネラルの重要性

梶原苗美

(神戸女大健康福祉学部)

C-2 分析機器を用いた食品・医薬分野における元素分析

西埜 誠

((株)島津製作所 分析計測事業部 応用技術部)

一般演題(口頭発表)

11月2日(火) 13:10 ~ 14:25

座長 角 大悟(徳島文理大)

廣村 信(理化学研究所神戸研究所)

O-1 X線結晶構造解析による有機スズ化合物とヒト PPAR γ の結合様式の解明

○廣森洋平¹、原田秀作²、中村昇太³、吉田卓也²、西川淳一⁴、中西剛¹、永瀬久光¹

(¹岐阜薬大、²阪大院薬、³阪大微研、⁴武庫川女大)

O-2 インターロイキン6産生におけるマンガンとヒ素の相互作用

○浅尾将史、角大悟、姫野誠一郎

(徳島文理大)

O-3 Effect of copper and disulfiram combination therapy on the macular mouse, an animal model of Menkes disease

○Wattanaporn Bhadhrasit, Haruka Yoshino, Chie Fujisawa, Eishin Ogawa and Hiroko Kodama

(Department of Pediatrics, School of Medicine, Teikyo University)

O-4 機能性 Mn ポルフィリン錯体の抗酸化治療戦略

○朝山章一郎¹、米田祥浩¹、窪田陸¹、清水孝彦²、川上浩良¹

(¹首都大学東京院分子応用化学域、²東京都健康長寿医療センター)

O-5 肺疾患治療を目的とした経肺投与型プラチナナノ粒子の創製とその治療への応用

○福井謙太郎¹、勝見英正¹、北村徳子¹、佐藤香菜子¹、圓山翔子¹、石倉遥¹、中原正太郎¹、佐野昌隆²、小山宗孝³、坂根稔康¹、山本昌¹

(¹京都薬大薬剤、²セラフト(株)、³京都大院工学研究科)

11月2日(火) 14:35 ~ 15:50

座長 中山 守雄(長崎大院)
長澤 一樹(京都薬大)

O-6 AMPA 受容体活性化を介した亜鉛流入による海馬 CA1 LTP の増強と減弱

○鈴木美希、玉野春南、安藤正樹、武田厚司、奥直人
(静岡県大院 Global-COE)

O-7 低浸透圧処理アストロサイトから放出された亜鉛によるミクログリアの活性化

○長澤一樹、西浦武志、大里侑希、谷美咲、中村庄吾、瀬川将平、安田江里、西田健太郎
(京都薬大衛生化学)

O-8 カドミウムの排泄に関与する輸送体の探索

○井上敦仁、藤代瞳、姫野誠一郎
(徳島文理大)

O-9 Anion exchanger 1 のチオールが媒介するセレンの赤血球膜輸送

○北郷真史、原武衛、湊上剛志、中山守雄
(長崎大院)

O-10 遺伝子ノックダウン導入細胞内の銅の解析

○小椋康光^{1,2}、宮山貴光^{1,3}

(¹昭和薬大衛生化学、²昭和薬大ハイテクリサーチセンター、³日本学術振興会特別研究員)

11月3日(水) 10:40 ~ 11:40

座長 兎川 忠晴(明治薬大)
吉川 豊(京都薬大)

O-11 カタクチイワシ由来セレン含有物質の分離分析

○吉田さくら、原武衛、淵上剛志、中山守雄
(長崎大院)

O-12 核内のリン酸アニオン-カチオン特異的相互作用-IP6とスペルミン

○小谷明、小川数馬、黄檗達人、リナタ ジャストラザブ、レコスラフ ロモジク
(金沢大薬学系、ポーランドアダムミツケビッチ大学化学部)

O-13 Organ distribution of quantum dots after intraperitoneal administration, with special reference to area-specific distribution in the brain

○Kyoko Itoh¹, Shingo Kato¹, Yutaka Yoshikawa², Hiroyuki Yasui², Kenji Yamamoto³, Shinji Fushiki¹
(¹Department of Pathology and Applied Neurobiology, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan, ²Department of Analytical and Bioinorganic Chemistry, Kyoto Pharmaceutical University, Kyoto, Japan, ³The International Clinical Research Center, Research Institute, International Medical Center of Japan, Tokyo, Japan)

O-14 天然ポリウロン酸類を用いた亜鉛複合体の合成と薬理活性

○館祥光¹、前岡嘉晃¹、吉川豊²、安井裕之²、森本善樹¹
(¹阪市大院理、²京都薬大)

11月3日(水) 11:40 ~ 12:40

座長 小谷 明(金沢大院)

三原 久明(立命館大)

O-15 制がん活性を有するアゾラト架橋白金(II)二核錯体

○米田誠治¹、Yuh-Lin Ling²、鈴木俊宏³、植村雅子¹、千熊正彦⁴

(¹ 鈴鹿医科大、² 輔仁大學、³ 明治薬大、⁴ 大阪薬大)

O-16 アルブミンへのセレノシステインの導入によるグルタチオンペルオキシダーゼ擬似体の合成

○坂野綱則、淵上剛志、原武衛、中山守雄

(長崎大院)

O-17 酸化型ウマシトクロム*c* の多量体形成とポリマー化

○廣田俊¹、服部洋子¹、長尾聡¹、竹田翠²、小森博文²、上久保裕生¹、根木滋³、杉浦幸雄³、片岡幹雄¹、樋口芳樹²

(¹ 奈良先端院大物質創成、² 兵庫県大院生命理学、³ 同女大薬)

O-18 プリオン蛋白断片ペプチドのコンフォメーション変化と神経毒性に及ぼす微量金属の影響

○川原正博、小山裕也、定金豊

(九州保健福祉大)

一般演題(ポスター・ショートプレゼンテーション)

11月3日(水) 13:40 ~ 14:50

座長 吉川 豊(京都薬大)

P-1 メチルチモールブルーと鉄(II)を用いる過酸化脂質及び関連化合物の吸光光度定量法について

○山下好彦¹、山口敬子¹、大村真美¹、虎谷有加¹、涌田綾¹、宮地加奈子²、森山健三²、藤田芳一¹

(¹大阪薬大、²近大医附属病院薬剤部)

P-2 細胞直接導入/ICP-MSによる酵母細胞の多元素分析

○稲垣和三¹、藤井紳一郎¹、大畑昌輝¹、高崎裕加²、梅村知也²、高津章子¹、千葉光一¹

(¹(独)産総研、²名大エコトピア科学研究所)

P-3 微量試料導入系を用いたマイクロ LC/ICP-MSによる生物中の水溶性及び脂溶性色素化合物の化学形態別分析

○黒岩貴芳¹、稲垣和三¹、成川知弘¹、高津章子¹、宮下振一²、千葉光一¹

(¹(独)産総研、²東京薬大院生命科学研究所)

P-4 陰イオン交換 HPLC/ICP-MS システムの構築とメチル化 DNA 探索への応用

○高崎裕加¹、遠藤 朗¹、朱 沁¹、Akhmad SABARUDIN¹、藤井紳一郎²、稲垣和三²、梅村知也¹

(¹名大エコトピア科学研究所、²(独)産総研)

P-5 Nano HPLC-ICPMS をもちいたペプチド中イオン測定によるタンパク質の定量

○鈴木美成、信澤歩、古田直紀

(中央大理工学部)

P-6 Positron Emission Tomography を用いた非侵襲的炎症性腸疾患評価系の探索

○東川桂¹、赤田直輝¹、八木克治¹、渡辺恵子²、神野伸一郎²、加来田博貴¹、金山洋介²、廣村信²、榎本秀一^{1,2}

(¹岡山大院医歯薬、²理研 CMIS)

P-7 凝集誘起発光特性(AIEE)を光スイッチとする蛍光プローブの開発

○神野伸一郎¹、巽朝菜²、米田誠治³、渡辺恵子¹、藤田芳一⁴、廣村信¹、廣田俊⁵、榎本秀一^{1,2}

(¹理研 CMIS、²岡山大院医歯薬、³鈴鹿医科大、⁴大阪薬大、⁵奈良先端院大)

P-8 N 末アミノ酸を置換した放射能標識 DOTA 結合 octreotide 誘導体の体内動態に関する検討

○竹中文章¹、北村陽二²、神野伸一郎³、秋澤宏行⁴、荒野泰⁵、金山洋介³、榎本秀一^{1,3}
(¹岡山大院医歯薬、²金沢大学際科学セ、³理研 CMIS、⁴北医療大薬、⁵千葉大院薬)

P-9 CTLA-4 を標的とした新規腫瘍イメージングプローブの開発と評価

○八木克治¹、東川桂¹、山本達也¹、渡辺恵子²、廣村信²、金山洋介²、榎本秀一^{1,2}
(¹岡山大院医歯薬、²理研 CMIS)

P-10 Wilson 病モデルラットにおける肝障害に関する検討

○藤澤千恵、Wattanaporn Bhadhprasit、泉陽一、加賀文彩、志賀勝秋、小川栄伸、児玉浩子
(帝京大医学部小児科)

P-11 海馬シナプス亜鉛の一時的な減少による認知記憶形成の障害

○高田俊介、武田厚司、安藤正樹、奥直人
(静岡県大院、Global COE)

P-12 亜鉛トランスポーター ZnT5/ZnT6 ヘテロ複合体の性状解析

○福中彩子^{1,2}、黒川弥生¹、廣村信²、榎本秀一^{2,3}、神戸大朋¹
(¹京大院生命、²理研 CMIS、³岡山大院医歯薬)

P-13 亜鉛の体内動態と Transporter (ZIP) との機能的関連

○山本貴紀¹、安野徹¹、岡元裕己¹、永井美帆¹、杉下靖宜¹、妹尾彩香¹、安井裕之²、吉川豊²、勝見英正¹、
坂根稔康¹、山本昌¹
(京都薬大¹薬剤、²代謝分析)

P-14 トランスポータを介した亜鉛取り込みによるミクログリアの活性化

○西田健太朗、西浦武志、瀬川将平、大里侑希、谷美咲、吉川由希子、中村庄吾、安田江里、東洋一郎、長
澤一樹
(京都薬大衛生化学)

P-15 メタロチオネイン遺伝子の転写に伴うクロマチン内ヒストン H3 減少の機序解析

○古田雄三、木村朋紀、奥村文香、磯部正和
(摂南大薬)

P-16 有機亜鉛錯体によるメタロチオネイン誘導と細胞内亜鉛動態変化

○宇野朋子¹、鈴木美菜子¹、古田雄三¹、磯部正和¹、佐藤雅彦²、内山真伸³、鍛冶利幸⁴、木村朋紀¹
(¹摂南大薬、²愛知学院大薬、³東大院薬/理研基幹研、⁴東京理大薬)

P-17 The role of intracellular zinc in the B-cell receptor signaling pathway

○谷口将济¹、渡辺恵子²、福中彩子²、神野伸一郎²、廣村信²、神戸大朋³、榎本秀一^{1,2}

(¹岡山大院医歯薬、²理研 CMIS、³京大院生命科学研究科)

P-18 肥満・糖尿病モデル動物のメタロミクス研究

○廣村信¹、金山洋介¹、本村信治¹、五十嵐香織¹、羽場宏光²、榎本秀一^{1,3}

(¹理研 CMIS、²理研和光研究所、³岡山大院医歯薬)

P-19 四塩化炭素によるマウス肝障害に対する亜鉛錯体の防御効果と 3'-AMP 産生酵素活性の変動

○宮本晃洋、竹下実耶子、青野奈保美、久保尚子、藤森廣幸

(摂南大薬)

P-20 糖尿病合併症治療薬候補化合物を配位子とした亜鉛錯体の合成とインスリン様活性評価

齋藤良太^{1,2}、○河原田光¹、吉川豊³、安井裕之³

(¹東邦大理、²東邦大複合物性研究センター、³京都薬大)

P-21 アミノ酸の亜鉛錯体の糖尿病病態改善効果に関する研究

○藤井嵩子¹、松本衣代²、小坂晃代¹、金山幸子¹、谷口洋^{2,4}、吉川豊³、安井裕之³、梶原苗美^{1,2}

(¹神女大院、²神女大、³京都薬大、⁴大和生活習慣病研究所)

P-22 ビタミン類の亜鉛錯体の抗メタボリックシンドローム作用に関する研究

○松本衣代¹、本保奈緒²、世良享子²、藤井嵩子²、吉川豊³、安井裕之³、谷口洋^{1,4}、梶原苗美^{1,2}

(¹神女大、²神女大院、³京都薬大、⁴大和生活習慣病研究所)

P-23 新規亜鉛高含有食品としてのパパイア粉末／亜鉛(II)錯体の抗糖尿病効果

○世良享子¹、本保奈緒¹、松本衣代²、藤井嵩子¹、吉川豊³、安井裕之³、谷口洋^{2,4}、小嶋良種⁵、梶原苗美^{1,2}

(¹神女大院、²神女大、³京都薬大、⁴大和生活習慣病研究所、⁵株式会社アガベ)

P-24 血糖降下作用を有する亜鉛錯体の体内動態解析

○邑上裕紀、吉川豊、安井裕之

(京都薬大)

P-25 2-メルカプトピリジン-N-オキンドを配位子にもつ金属錯体の抗糖尿病作用

○吉川豊¹、村山彰人¹、安達祐介¹、桜井弘²、安井裕之¹

(¹京都薬大、²鈴鹿医科大)

P-26 レアメタル資源回収システムの開発を目指した新奇金属代謝微生物の研究

○谷泰史¹、道本麻衣²、斎藤茂樹¹、三原久明²

(¹立命館大グローバルイノベーション研究機構、²立命館大生命科学部生物工学科)

P-27 紫外線による皮膚障害を抑制するサリチル酸誘導体-Mn(II)錯体の開発

○重村文音、吉川豊、安井裕之

(京都薬大)

P-28 生体模倣不斉触媒を目指したピロリジン含有配位子の開発

○大野雄己、森本善樹、館祥光

(阪市大院理)

P-29 マルチ ROS スカベンジャーである Mn(III)サレン錯体 EUK-134 のインビボ紫外線障害抑制作用

○安井裕之、石井哉好、吉川豊

(京都薬大)

P-30 海棲生物に存在するセレン化合物と水銀の関係

○阿南弥寿美¹、鈴木紀行²、田辺信介³、小椋康光^{1,4}

(¹昭和薬大、²千葉大院、³愛媛大沿岸環境科学研究センター、⁴昭和薬大ハイテクリサーチセンター)

P-31 カドミウムの細胞毒性に対するヘムオキシゲナーゼ-1 の関与

○松本可南子、角大悟、姫野誠一郎

(徳島文理大)

P-32 優れた抗酸化効果を有するプラチナナノ粒子の創製とその腹膜播腫治療への応用

○勝見英正¹、水山朋美¹、圓山翔子¹、上中麻規子¹、佐野昌隆²、小山宗孝³、西川元也⁴、坂根稔康¹、山本昌¹

(¹京都薬大薬剤、²セラフト(株)、³京大院工、⁴京大院薬)